



さんあいイベント、終了しました。

いつもありがとうございます。

巷では、多くのイベントが中止や延期が報じられる中、「第9回みんなでワイワイさんあいイベント」は、11月8日日曜日、豊中市服部西町のふれあい緑地「芝生広場2」で申し分のない晴天の下、例年通りの来場者の方々にお越しいただき開催することが出来ました。

今年も、多くの方々の笑顔に包まれ、大きな混乱もなく無事に終了できたことに、ホッとしています。出展やステージにご参加いただいた団体の方々やご来場いただいた方、またボランティアでご協力いただいた方、そしてスタッフ全ての皆さまに心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

ここに来て、再び新型コロナウイルス感染者が増えてきました。今後も、新しい生活様式の中で社会経済活動をしながら、一人ひとりが基本的な感染対策を意識して行動することが大切です。インフルエンザがはやる冬が到来し、医療現場で奮闘される皆さまのことに思いを寄せて、「手洗い」「うがい」「手指消毒」「マスク着用」「ソーシャルディスタンス」などの感染予防策を心がけていきましょう。常時の「マスク着用」は、きついと感じる時もあるでしょうが、「大切な人を守る」「自分の命を守る」ために実行していきましょう。

今年も、各所の紅葉が赤や黄に色づき見頃を迎え短い秋が終わろうとしており、直ぐそこに寒い冬がやって来ています。今月も、どうぞよろしくお願ひいたします。



10月の活動

- ① マイ児童デイサービスそね・はっとりでの活動 10月ダイジェスト
- ② 就労プログラム 職場体験実習第2弾(10/10)
- ③ 「第4回サポートが必要な子どもたちとの料理教室」5回目 開催(10/24)
- ④ 大阪府庁庁舎管理課Aコース職場体験実習 無事に終了しました(10/26~10/30)
- ⑤ さんあいイベント「こども広報部」 頑張りました(11/4)
- ⑥ 「第9回みんなでワイワイさんあいイベント」 終了しました(11/8)

今後の予定やお知らせ

- ① 「第4回サポートが必要な子どもたちとの料理教室」6回目 開催します(11/28)
- ② 就労プログラム 今年も「みんなのために・・・」(12/12)

あとがき コロナ禍で気づいた大切なもの

活動報告① マイ児童デイサービスそね・はっとりでの活動 10月ダイジェスト

10月に入っても、学校等での楽しい行事(みんなにとって楽しいとは限りませんが)が、中止や規模の縮小あるいは内容を変更しての実施がまだまだ多い様です。各小学校で6年生の修学旅行も行われ、「どうだった？」に「楽しかった。」と笑顔で答えてくれました。学校行事にしても「新型コロナの感染拡大予防」を一番に考えて、今までにない試行錯誤を繰り返して決定されたと思います。いい体験の場をお作りいただき、ありがとうございました。

早速、10月のそね・は通りの活動をお伝えします。

今年も、(公財)豊中市スポーツ振興事業団さんから、毎年楽し





みにしている「とよスポいもプロジェクトの収穫祭（芋ほり）」のご案内をいただき、今年も喜んで参加させていただきました。

例年、このプロジェクトにはそね・はっとり合同で参加していましたが、今年は「3密を避ける」ということで、両事業所の参加時間をずらして芋ほりを堪能しました。「土に親しむ」という機会が少なく、いつもこの時期に体験させていただくことで、事前に土の中に出来るものなどを学習し「興味」を育て、当日に臨んでいます。（左ははっ通りの芋ほりの様子です）

はっとりでは、9月に実施した避難訓練から発展させて、週間プログラムのテーマが「身体をつかって」となっていたので、「避難場所まで歩いてみよう！！」にチャレンジをしました。メンバーも「災害が起きたら・・・どうするか」からさらに発展しての今回の訓練？に戸惑いはあったものの、指導員の説明を聞き、ルールを守って、歩いている人や自転車の邪魔にならないようにと道の端を2列で通行していました。

「天災は、忘れたころにやってくる」という先人の教えを心に刻み、経験をしたこと（体験値）が、「いざという時のために」役に立つように、これからも年2回の避難訓練は、体験を繰り返して身に付けてもらうことを願って行っていきます。これからも色々な体験が出来る機会を増やし、体験値が積み重ねられることを実感してもらえるようにプログラムを作っていきます。

【お問い合わせ マイ児童デイサービス 電話：06-6152-8991 FAX：06-6152-8992
マイ児童デイサービスはっとり 電話：06-6868-9371 FAX：06-6868-9372】

活動報告② 就労プログラム 職場体験実習第2弾（10/10）

「人のためにはたらく」ということで、第2弾はいつもお世話になっている公園みどりの推進課が管理されているSEEDでの「職場体験実習」です。

今回も、いつものように挨拶練習、自己紹介が終わった後、いつもならすでに花が植えられている花壇ですが、今年はコロナ禍の影響で例年より1、2か月活動が遅れているとのことで、花壇の土づくりをしました。ただ、たい肥を入れるのではなく、しっかり話を聞き、指示に従って作業を進めました。（今回はほうきを使っての清掃作業もあります。）作業が終わった時点では「次に何をしましょうか？」と指導員に指示を仰ぎます。みんなで力を合わせて作業を行った結果、予定よりも早く作業が終了しました。

お茶を飲んで、ひと休みしてからマリノフードスイミングスタジアムの通路を3グループに分かれて清掃しました。低木の繁みを一人が抱えて持ち上げ、一人がほうきでゴミを掃いていきます。久々でしたが、ほうきの使い方も連携のとり方も覚えていたことが嬉しかったです。毎回、繰り返して行っているプログラムですが、色々な場面で改めて経験として生きていることが嬉しいです。

【お問い合わせ マイ児童デイサービスはっとり 電話：06-6868-9371 FAX：06-6868-9372】



活動報告③ 「第4回サポートが必要な子どもたちとの料理教室」5回目開催（10/24）

今回は、みんなが楽しみにしていた「バーベキュー体験」を、何とか予定通り開催することができました。昨年度も大好評だったので、今年も引き続き・・・と思っていたのですが、春先の緊急事態宣言から場所の予約確定まで、慎重に準備を進め、会場となる吹田市万博公園おゆばのバーベキューサイトには何度も確認のお電話を入れ、8月末にやっと確定しました。

「手洗い、うがい」「マスク着用」はもとより「3密を避ける」ということで、火おこしの時点から距離を取りながらでしたが、チャレンジャーさんたちの「う、けむたいやん！！」「目が痛い！」と大変な状況のもとでしたが、みんなの奮闘ぶりが目に浮かんできます。毎回、「自分のことは基本自分で」と言い続けていることもあって、材料の仕分け、協力体制なども声を掛け合いながら、なんとか、メインのお肉、焼きそば、焼き野菜とバーベキューを楽しみ、スペシャルメニューとして、お高い「さんま」が出てきた時には、「えっ、何これ、サバ？」と面白トークを繰り広げる場面もありました。今回も、自分たちが「人のために仕事が出来た」と十分実感してもらえる料理教室になっていたのなら



ば嬉しいです。勿論、コミュニティの醸成も十分に図られた様です。

【お問い合わせ ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348】

活動報告④ 大阪府庁庁舎管理課Aコース職場体験実習 無事に終了しました(10/26~10/30)



今回は、男女1名ずつの2名の実習生がエントリーしました。夏のBコースの体験を踏まえて「最後まで人の話を聞いて行動する。」「道具を安全に取り扱う。」「自己判断をしない。」を目標に挙げての職場実習ということで、今回は主に守衛業務を体験し、彼らの得意な「挨拶」また立哨という、願ってもない業務に満面の笑顔が見られました。指導役の守衛さんたちから「大きな声で挨拶が出来ていて、出入りする職員さんたちからも挨拶を返していた。」とお褒めの言葉をちょうだいして、嬉しそうでした。当初心配していた、ビジネスマナーも思ったよりもすんなりとやってのけたようで、ちょっと拍子抜け(笑)でした。名刺交換

では、「わたしは、ハニー・ビー ショブの・・・です。」と言葉を添えて、手作りの名刺の交換が出来たことに、わたしも嬉しかったです。

最終日の金曜日に行われた、振り返りでも「お褒めのお言葉」を沢山いただき、また彼らの体験値が積み重なったことが確信できました。ありがとうございました。今後も、「体験したい!!」という実習生を一生懸命、育成していきます。

【お問い合わせ ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348】

活動報告⑤ さんあいイベント「こども広報部」 頑張りました。(11/4)

例年10月初旬に行っているさんあいイベント子ども広報部の広報活動は、今年は約一月遅れの11月4日水曜日に豊中市役所を中心に活動しました。

こども広報部のお仕事は、(独)国立青少年教育振興機構『子どもゆめ基金助成活動』の助成を受けて、「第9回みんなでワイワイさんあいイベント」の活動を広報することですが、豊中市役所の職員さんも毎年のことなので心得ていただき、子どもたちの目線で練習してきた口上をお聞きいただき、労いのお言葉をかけてくださいました。長内豊中市長さんには、お忙しい合間を縫ってご対応いただき、「今年も来ていただいてありがとうございます。」「当日、見に行くね!」と声を掛けていただき、緊張する広報部員の気持ちをほぐしてくださいました。

一昨年は、ひとりで口上を言えなかった部員も、元気いっぱい「来てください。」のメッセージを発信できました。今年も「子どもたちの成長」を感じる事が出来たことが、嬉しかったです。子ども広報部の皆さん、お疲れさまでした。長内市長さんをはじめ市役所の職員さん、ご対応いただきありがとうございました。

【お問い合わせ ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348】



活動報告⑥ 「第9回みんなでワイワイさんあいイベント」 終了しました。(11/8)



『第9回みんなでワイワイさんあいイベント』は、11月8日日曜日、豊中市服部西町のふれあい緑地の芝生広場2を会場に、無事終了することができました。

今回ほど、諸々のことを今一度見直し確認をしながら当日を迎えたことはありませんでした。

メインイベントの「子ども店長」は、コロナ禍の影響でしょうか、申し込みが少なかったですが、「ステージパフォーマンス」では、「今年度初のステージに立った。」という団体さんが多く、「目標

が出来てよかった。」「子どもたちの笑顔が、素敵だった。」「また、来年も参加したい。」との嬉しい感想をちょうだいし、わたしたちも改めて、「人と人とのつながり、温かさ」を実感することが出来ました。

沢山のご来場者の皆さまにも、入口での検温、手指消毒やアプリでの連絡先の登録そして入口・出口の指定など、多くのご面倒をおかけしました。豊中市内で、今年度コロナ禍の中で、最初に開催できた??イベント

に2700名もの方々にお越しただけたこと、何よりも皆さまの笑顔が輝いていたことが、この『第9回みんなでワイワイさんあいイベント』の開催意義が集約されていると確信しています。皆さま、有り難うございました。開催してよかったです。(145号で詳細、お伝えします。)来年度は第10回の記念のさんあいイベントが、今年よりも記憶に残るものになりますように…。ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

【お問い合わせ ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX：06-6152-7348】

お知らせ① 「第4回サポートが必要な子どもたちとの料理教室」 6回目開催します(11/28)

今年の料理教室も今回の6回目で終了します。(第1回目は緊急事態宣言中につき中止)この内4回は、本町にあるハニー・ビー ジョブの事業所を使って開催し、今回6回目も本町で開催します。

『手洗い』『うがい』『手指消毒』『検温』『3密を避ける』『定期的な換気』など…。料理教室に参加される皆さんには、参加中の常時『マスク着用』など、感染拡大予防策にご協力をいただきます。

今回も恒例のパーティー料理に挑戦します。せっかくの機会なのですが、参加者の皆さんとも大いに盛り上がりたい気持ちを押さえつつ、(気持ちは繋がりながら)みんなで作った料理をいただき、密にならない距離を保って、料理?のスキルアップと併せて親睦も図っていかれたらと思っています。

当初予定していたメニューからは、簡素化したものになるかと思いますが、「みんなで協力して」「人のために働く」ことを意識して、本町6丁目のハニー・ビー ジョブの事業所で開催します。

【お問い合わせ ハニー・ビー 事務局 電話：06-6152-7389 FAX06-6152-7348】



お知らせ② 就労プログラム、今年も「みんなのために…」(12/12)

今年も就労プログラムでは、「クリスマスカード」を作り、ハニー・ビーに関わる職員、利用者さんなどにお渡しすることになっています。毎年、いつものプログラムとは一味違った作業工程のあるこのクリスマスカードづくりですが、結構、皆さんからは好評をいただいております、楽しみにしておられる方もいらっしゃるかと…。

そもそもこのプログラムについては、はたらくということは、**はた(傍)の人をらく(楽)**にさせることだと思っています、障がいのあるなしに関わらず、「誰かの為に、出来ること」と考えた時に、「喜ぶ顔を思っ仕事しよう」⇒はたらく、になり、第1回目の就労プログラムから今回も続いています。今年も皆さまのお手元にお届けできれば嬉しいです。わたしたちもどの様なもの出来るのか、楽しみにしています。

【お問い合わせ マイ児童デイサービスはっとり 電話：06-6868-9371 FAX：06-6868-9372】

あとがき コロナ禍で気づいた大切なもの

いつも最後までご拝読いただきありがとうございます。

11月に入って大阪府も新型コロナウイルス感染者数が増えており、ここ3日連続で過去最多を更新しています。いよいよ第3波が到来しているとも言われており、「医療現場では、重症患者さんの受け入れ態勢がひっ迫している」「各年齢層で増えている。」とニュースで流れてきます。

正直なところ「with コロナ」に関しても、どこまで…。ということで、「自粛、自粛」が続きます。本当に長期間となってきました。今回コロナ禍の影響が続く中、気づいたことは「人の温かさ(交流)」を求めている。」ということ。わたし自身こどもゆめ基金の助成を受けての活動が「気づき」を与えていただけたと思っています。

「3密」などの感染拡大防止策を考えると、どの活動も中止することが安全性を確保する意味においては一番かもしれません。でも生活の大半を過ごす学校生活がなくなり、お家で過ごすということになった時には、「笑顔がなくなった。」「何をしたいのか分からない。」といった話もうかがいました。

ハニー・ビーが主催して先日終了した「さんあいイベント」も開催するか、かなり悩みました。話を進めていく中で、地域の方々から「お手伝いします。何でも言ってください!」この言葉に励まされました。ハニー・ビーとの出逢いを待っている人がいると信じて「寄り添う温かさ」を感じていただけるように、これからも発信をしていきます。

【八木 みどり記】